（議提議案第２号）

令和８年３月１７日

議長　小　鮒　賢　二　様

提　出　者　　議　員　　影　山　琢　也
〃　　〃　　白　根　佳　典
〃　　〃　　臼　杵　　健
〃　　〃　　腰　塚　菜穂子
〃　　〃　　石　川　広　己

議案提出について

令和８年第１回市議会定例会（３月１７日の会議）に下記の議案を別紙のとおり提出する。

記

［議提議案第２号］　アメリカとイスラエルによるイラン攻撃を非難し、軍事攻撃も報復攻撃も即時中止を求める決議

〔理　　由〕　アメリカ、イスラエル、イラン全ての軍事攻撃に強く抗議するとともに、世界の恒久平和の実現のため、誠意を持った対応を強く求めるため

アメリカとイスラエルによるイラン攻撃を非難し、軍事攻撃も報復攻撃も即時中止を求める決議

アメリカ合衆国とイスラエル国は２月２８日、イラン・イスラム共和国に対し大規模な先制軍事攻撃を開始した。報道などによると、この攻撃によってイランの最高指導者セイエド・アリー・ハメネイ師が殺害され、イラン全土で１，３００人を超える死者が発生している。攻撃を受けたイランは報復攻撃を行い、イスラエルで死者が出たほか、アラブ首長国連邦では、イランからのミサイル攻撃を迎撃した際に発生した破片により死者が発生している。軍事攻撃と報復攻撃が続けば被害者が更に増えるとともに、地域の不安定化を招き、大規模な戦争につながる危険がある。

アメリカとイスラエルの行為は、国連憲章と国際法に反する無法な行為であり、到底許されるものではない。国際機関や多くの国々から、全ての軍事攻撃の中止と国際法遵守を求める声が上がっている。両国のイラン攻撃を受けて開催された国連安全保障理事会の緊急会合で、アントニオ・グテーレス国連事務総長はアメリカとイスラエルによる攻撃と、イランによる攻撃の両方を批判し、全ての加盟国に対し国連憲章を含む国際法に基づく義務を厳格に遵守するよう求めた。パキスタン代表は「全ての側がこれ以上の攻撃を控えること」を呼びかけ、コロンビア代表は「どこからであれ国連憲章に反するいかなる軍事行動も非難する」と表明した。

日本政府は日頃より力による現状変更を許さず、「法の支配」を重視するという態度を表明している。

よって、政府においては、明確な国連憲章と国際法違反であるアメリカとイスラエルの行為を厳しく非難するとともに、両国の軍事攻撃もイランの報復攻撃も即時中止し、外交努力により解決するよう双方

に要請することを強く求める。

以上、決議する。

令和８年３月１７日

熊　谷　市　議　会